

第2回さきたま学(武蔵七党)

No.	3)印象に残ったこと、参考になったことについて	4)意見、要望
1	鎌倉幕府設立に一番貢献した武蔵の武士団が皆悲劇に終わった謎が、武蔵七党のありようから来たのでは？と感じました。とても良かったです。	いつもありがとうございます。
2	家紋と武蔵七党の話、大変興味深かった。身近の丹氏について理解できたことが大変良かった。	
3	歴史が好きなのでとても興味がありました。たのしく時間が過ぎ良かったです。	
4	武蔵七党の出自と家紋について、大変わかりやすい説明感謝いたします。私市党(キサイ党)は武蔵国埼玉郡私市(現加須騎西)を中心に勢力を張った武士団についての説明。現加須市騎西にある玉敷神社は私自身の結婚式の挙行神社でもあったので、大変ご縁深いものがあり、感慨深いものがあります。	「さきたま学講座」は大変歴史的にも、地域的にも有意義な講座であり。城西大学公開講座同様に城西大学学長による「修了証明書」が頂けるとありがたいと、お願い申し上げます。
5	武蔵七党の詳しいことが分かりました。家紋のこともよく分かりました。	
6		面白かったです。ありがとうございました。
7	武蔵七党家紋等に関する学問は大変奥の深い学問だと思いました。	
8		大変貴重な写真を見せていただきましたが、出来れば配布していただきたい。
9	写真が多く、行ったことのある場所もあり、わかりやすかったです。武蔵七党について、家紋を通して知ることが出来ました。ありがとうございます。	

第2回さきたま学(武蔵七党)

No.	3)印象に残ったこと、参考になったことについて	4)意見、要望
10	私の姓は横山です。祖父が横山党の末子孫だと言っていました。八王子の横山神社へも行ってきました。家紋が抱きみょうがです。どのような意味があるのでしょうか。子孫繁栄だと祖父は言っていました。応永三年の板碑があります。	
11	貴重な話をありがとうございました。	
12		盛りだくさんで追いつけなかった。
13		家紋ではなく、「人物」にフォーカスして、その影響力、伝統を中心にお話ししていただければ、とても良かった。家紋はマニアックでマニアにとっては興味があるかも知れませんが、一般の人にはとっつきづらく理解しにくかった。残念でした!! 次回は、特に「さいたま」に貢献した人物のお話し「テーマ」を是非期待しています。前回のエリザベス・アプタンの生涯と比較して私には得たものは何もありませんでした。
14	七党の由来の説明が良かった。	切口を変えた講座を今後もやってもらえると良い。
15	近年、家紋が縁遠いものとなりつつあるが、今日の講義で少し距離が縮まった気がした。武蔵七党で九つの党を話を聞くことができた。	
16	良く調べ研究され現地調査もされている様で感服した。	面白い講義でした。